

レインボーリーグ秋季親善大会規定

〈 大会特別規定 〉

- 本大会は中学1年生と2年生で構成した10名以上とする。
ベンチ入りは登録選手20名以内、指導者は各リーグに登録している監督、コーチ、マネジャーの5名以内とする。
- 1. 初日の試合時間は90分の短縮ゲームとし、90分以内で同点の場合は延長戦1イニング。以降は1死満塁エキストラ（継続打順）
- 2日目の準決勝・決勝については試合時間は2時間。2時間以内であれば延長戦。2時間を超した場合は1死満塁エキストラとする。
- 2. 初日はシートノックはありません。サイドノックで試合に入ること。
- 2日目は7分間のシートノック。後攻のチームより行う（※ノックを補助する選手は必ずヘルメットを着用すること）
- 3. 天候不良等で試合続行が困難な場合、主審と本部の判断で4回をもって試合成立とする（先攻が負けている場合は4回表）
- 4. 4回 1 0 点差・5 回 7 点差でコールドゲームとする。但し決勝戦はコールドゲームを適用しない。
- 5. 中学統一ガイドラインに従い1日80球以内とし、連続する2日間で120球とする。（※試合毎に投球数報告書によって管理する）
- 6. 申告敬遠あり
- 7. DH制は無し

〈 申し合わせ事項 〉

- 4回終了時、5分間の給水タイムの有無は本部が当日の天候で判断する。
- 隠し球、サイン盗、ラフプレーを禁止する。
- 試合中のキャッチボールは投手のキャッチボールを含め2組までとし、補助員を付けること。
- 1・3塁コーチスボックスに監督・コーチが立つことを妨げない。
- 指導者が指示、アドバイスを与える目的でのタイム要求は延長戦エキストラを含め、3回までとする。1イニング2回目のタイム要求は自動的に投手交代とする。
- 攻撃中、次打者はネクストサークル内では投手が投球動作に入ったら素振りを止め片膝をついて待つこと。

〈 審査について 〉

審査は対戦チームの代表及び役員2名で行ない、選手登録名簿に基づいて審査する。

試合用のバットについては中学生専用硬式に限らない

特にヘルメット及び、捕手防具に不備がないかチェックしておくこと。使用不可となります。

※試合開始予定時刻の90分前には球場に到着のこと。交通事情により遅れる場合は、必ず連絡を入れること。

緊急時連絡先：大会副会長 椎葉 090-4586-0734